

「非がん進行性疾患の呼吸困難に対するモルヒネ注射剤の当院での使用経験について」

1. 研究の対象

2018年1月～2023年8月までに当院において非がん性疾患でモルヒネ製剤を静注・皮下注で投与した患者さん

2. 研究目的・方法

非がん性疾患においても、悪性疾患と同様に終末期呼吸困難の症状を緩和することは難しいことが多いのが現状です。悪性疾患においては原疾患の治療、酸素投与、利尿剤やステロイド等の病気の状態に応じた薬剤の投与に加え、モルヒネ製剤を内服、もしくは静脈や皮下からの注射での投与が呼吸困難症状の緩和に効果がある事は、今まで行われた研究で確認されています。非がん性疾患においてもモルヒネ製剤の効果に関しては、症状緩和に対して有効である、という報告もありますが、その使用に関して明確な適性使用量などは明らかにされていません。

そこで、悪性疾患および、非がん性疾患の患者さんの終末期におけるモルヒネの注射剤の当院での使用状況を電子カルテ内にある過去の情報を収集して比較し、使用の傾向、投与量、またその効果、安全性を評価します。

研究期間は、病院長による許可日～西暦2024年6月30日までとします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病名、症状、基礎疾患、治療内容、投薬量、投薬期間、転帰

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：静岡県磐田市大久保 512-3

磐田市立総合病院 呼吸器内科

電話：0538-38-5000

研究責任者：磐田市立総合病院 呼吸器内科 妹川 史朗